

令和4年12月27日

南日本新聞掲載記事

## 深海魚を学び 地元の海知る

垂水・協和小

垂水市の協和小学校の5、6年生12人が、鹿児島大学水産学部の大富潤教授(59)に水産資源生物学Ⅱの特別授業を受けた。深海魚



について理解を深め、鹿児島湾で取れるナミクダヒゲエビを観察した。写真。

22日にあり、大富教授は「内湾で深海があるのは鹿

児島湾が日本唯一。ナミクダヒゲエビ専門の漁業者がいるのも、世界中で鹿児島湾だけ」と説明。エビの実物を見ながら体のつくりを観察した。鹿屋市内に深海魚を扱ったすし店があるなど紹介し、消費拡大も訴えた。6年の隈元君は「深海魚には恐ろしいイメージがあっただけけど、かわいらしい魚もいることを知った。店で見つけたらお母さんに買ってもらいたい」と話した。(中咲貴稔)